

21 世紀に吉田寮を活かす元寮生の会 第 9 回総会 & 連続公開学習会「吉田寮と京大」学 第 12 回

日時 2025 年 11 月 2 日（日） 12 時 30 分から 16 時 45 分

会場 京都市「こどもみらい館」4 階 第 2 研修室

（京都市中京区間之町通竹屋町下る 京都市営地下鉄「丸太町駅」から徒歩約 5 分）

総 会 （市民・学生のオブザーバー参加歓迎） 12 時 30 分～14 時（開場 12 時 15 分）

公開学習会（どなたも参加いただけます） 14 時 30 分～16 時 45 分（開場 14 時 15 分）

テーマ：「文化財保存運動の観点からの京大寄宿舍（吉田寮）に関する提案
— 保存・活用に向けた基礎知識(2) —

話題提供：中尾 芳治 さん（考古学者、元帝塚山学院大学教授、元寮生）

参加申し込みは 10 月 24 日までに（QR コードまたはリンクから）
申し込みフォームでご連絡を。

申し込みフォーム <https://forms.gle/Ctrxzici3TSjbxRh6>

（下記問い合わせ先へのメールでも参加申し込みをしていただけます）



公開学習会のみ参加の場合は予約無しでも OK（計 60 名程度まで）

私たち「21 世紀に吉田寮を活かす元寮生の会」（以下、元寮生の会と略）は 1913 年に創建された京都大学学生寮「吉田寮」・元寮生の世代を超えた交流と、吉田寮が歴史的に果たしてきた教育的役割が 21 世紀にいっそう発揮されることを願って、2017 年 10 月に発足しました。

8 月 25 日に大阪高裁で吉田寮生と京都大学との間で和解が成立したことを受け、元寮生の会では 9 月 19 日に京都大学に「吉田寮問題の解決と現棟耐震工事に向けて吉田寮生との話し合い再開を求める申し入れ」を提出しました。こうした活動を含む本会の活動について 11 月 2 日の第 9 回総会で振り返り、次の 1 年間について話し合いたいと思います。

同日開催の連続公開学習会「吉田寮と京大」学・第 12 回では、考古学者であり元寮生でもある中尾芳治さん（1960 年卒寮）に、「文化財保存運動の観点からの京大寄宿舍（吉田寮）に関する提案 — 保存・活用に向けた基礎知識 (2) —」という、現在の重要テーマについて、昨年発掘 70 周年を迎えた大阪の難波宮跡の保存運動の経過や史跡公園としての整備状況などを含めてお話しいただき、市民・学生のみなさんと意見交流したいと思います。

吉田寮にご関心をお持ちの皆さん、ぜひご参加ください。

主催 21 世紀に吉田寮を活かす元寮生の会

事務局（問い合わせ先）〒577-8502 東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学教職教育部 富岡勝研究室

TEL：090-3707-5624 / e-mail：tomiokamasa@kindai.ac.jp / HP：<http://yoshidaryo.wp.xdomain.jp/>



京都大学吉田寮玄関